



早期発見・早期対応が重要 初期症状をチェック!

初期段階のサインを発見できれば、適切なケアにより症状を軽くしたり、進行を遅らせたりすることが可能な場合があります。また、今後の生活の備えをすることもできます。以下の初期症状のチェック項目に3つ以上当てはまる場合は、早めにかかりつけ医や相談窓口に相談しましょう。

- | | |
|--|---|
| ① <input type="checkbox"/> 同じことを言ったり聞いたりする | ⑧ <input type="checkbox"/> 慣れた所で道に迷った |
| ② <input type="checkbox"/> 物の名前が出てこなくなった | ⑨ <input type="checkbox"/> 財布などを盗まれたという |
| ③ <input type="checkbox"/> 置き忘れやしまい忘れが目立ってきた | ⑩ <input type="checkbox"/> ささいなことで怒りっぽくなったり |
| ④ <input type="checkbox"/> 以前はあった关心や興味が失われた | ⑪ <input type="checkbox"/> 蛇口、ガス栓の閉め忘れ、火の用心ができなくなった |
| ⑤ <input type="checkbox"/> だらしなくなった | ⑫ <input type="checkbox"/> 複雑なテレビドラマが理解できない |
| ⑥ <input type="checkbox"/> 曜日をしなくなった | ⑬ <input type="checkbox"/> 夜中に急に起きだして騒いだ |
| ⑦ <input type="checkbox"/> 時間や場所の感覚が不確かになった | |

出典

「認知症チェックリスト 早期発見・早期対応に向けて 自分・家族で気づくヒント集」(リーフレット)
愛知県・国立長寿医療研究センター作成(2017年3月第二版発行)

認知症サポーター養成講座

『認知症サポーター』とは、認知症について正しく理解し、地域の中で認知症の人やそのご家族を温かく見守る「応援者」のことです。特別なことをする必要はなく、普段の暮らしの中で認知症の人を支えています。大府市では、1人でも多くのサポーターを養成するため、養成講座の開催を希望する団体等に講師を無料で派遣しています。地域の集まりや職場、学校、各種グループなどでぜひ講座を開催してください。受講者には、サポーターの証であるオレンジリングを配布します。

内 容	認知症の理解(認知症の症状、予防、接し方など)、認知症サポーターについて 等
対 象	市内に在住・通勤・通学している人を中心とした集まり(5人以上)
時 間	60分～90分程度
会 場	会場は開催者でご用意ください。 ※オンラインでの開催についてもご相談ください。
申 込 み	大府市社会福祉協議会 電話 0562-48-1805



「認知症初期集中支援チーム」をご活用ください

医療、福祉、介護の専門職がチームをつくり、在宅の認知症またはその疑いのある方やご家族を訪問し、初期の支援を包括的・集中的に行います。支援内容は、受診勧奨、各種サービスの紹介、介護者の負担軽減、環境調整などを行います。期間は概ね6ヶ月間です。

こんな時に
ご相談ください

- 最近もの忘れがひどくて心配だけど、本人は病院に行きたがらない
- 認知症で介護サービスの利用が必要と思われるのに、本人が利用を拒否する
- 認知症の症状への対応が難しく、家族の介護負担が大きい 等

お問い合わせ
・相談先

(JR線西側の方) 大府市高齢者相談支援センター

電話 0562-45-5455

(JR線東側の方) 大府市高齢者相談支援センター東分室

電話 0562-48-1051

『おおぶ・あつたか 認知症安心支援ガイド』

発 行 大府市高齢障がい支援課

大府市中央町五丁目 70 番地

電話 0562-47-2111 (代表)



インキは焼却や廃棄処分時に自然に和解しやすい植物油を使用
したベジタブルインキを使用しています。

発行／令和3年3月